

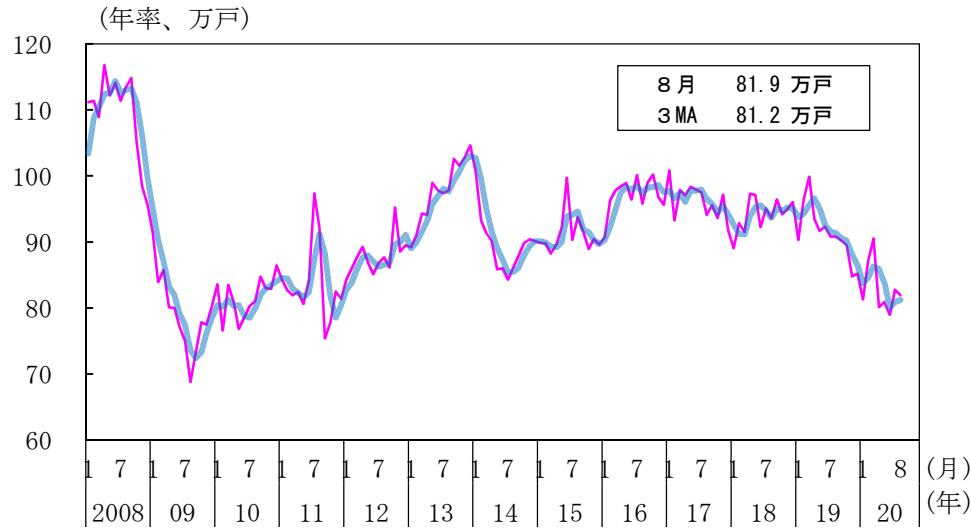
#### 4. 住宅建設 住宅建設は、弱含んでいる。

(前年同期(月)比、[ ]内は暦年前年比、( )内は季調済前期(月)比、%)

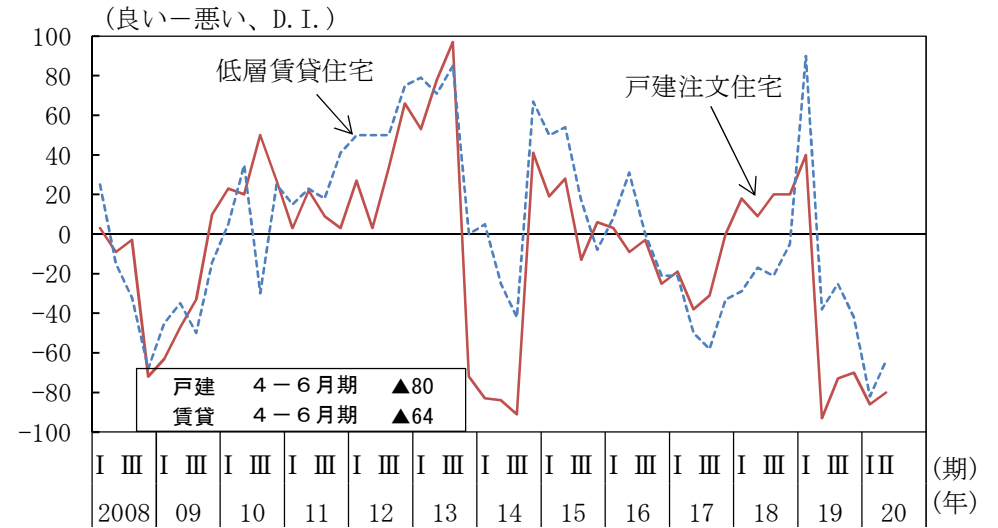
	[ 2018年 ] 2018年度	[ 2019年 ] 2019年度	2019年 10 - 12月	2020年 1 - 3月	4 - 6月	2020年 6月	7月	8月
新設住宅着工戸数 (万戸) (万戸)	[ 94.2 ]	[ 90.5 ]	86.5	86.3	80.0	79.0	82.8	81.9
	[ 95.3 ]	[ 88.4 ]						
	[ 2.3 ]	[ 4.0 ]	( 4.6 )	( 0.2 )	( 7.3 )	( 2.4 )	( 4.8 )	( 1.0 )
	[ 0.7 ]	[ 7.3 ]	( 9.4 )	( 9.9 )	( 12.4 )	( 12.8 )	( 11.3 )	( 9.1 )
建築主が民間	[ 2.4 ]	[ 3.8 ]	( 4.8 )	( 1.3 )	( 6.1 )	( 2.5 )	( 4.2 )	( 0.7 )
	[ 0.7 ]	[ 7.3 ]	( 9.4 )	( 10.5 )	( 12.1 )	( 13.5 )	( 12.0 )	( 9.0 )
持家	[ 0.4 ]	[ 1.9 ]	( 3.5 )	( 1.1 )	( 9.9 )	( 4.9 )	( 0.5 )	( 1.2 )
	[ 2.0 ]	[ 1.5 ]	( 7.2 )	( 8.3 )	( 18.2 )	( 16.7 )	( 13.6 )	( 8.8 )
貸家	[ 5.5 ]	[ 13.7 ]	( 3.9 )	( 1.6 )	( 7.8 )	( 8.1 )	( 8.2 )	( 0.2 )
	[ 4.9 ]	[ 14.2 ]	( 15.0 )	( 9.6 )	( 11.9 )	( 13.0 )	( 8.8 )	( 5.4 )
分譲	[ 0.0 ]	[ 4.9 ]	( 6.5 )	( 4.3 )	( 4.0 )	( 3.2 )	( 5.8 )	( 5.6 )
	[ 7.5 ]	[ 2.8 ]	( 3.1 )	( 11.8 )	( 6.0 )	( 7.7 )	( 11.8 )	( 15.9 )
一戸建て	[ 3.1 ]	[ 3.6 ]	( 1.7 )	( 1.8 )	( 5.8 )	( 2.6 )	( 5.1 )	( 10.8 )
	[ 5.1 ]	[ 0.8 ]	( 0.9 )	( 4.2 )	( 10.8 )	( 11.0 )	( 17.1 )	( 22.9 )
マンション	[ 3.6 ]	[ 6.5 ]	( 11.9 )	( 7.5 )	( 1.5 )	( 10.5 )	( 21.2 )	( 0.2 )
	[ 10.6 ]	[ 7.1 ]	( 5.9 )	( 20.0 )	( 0.4 )	( 2.8 )	( 3.8 )	( 7.5 )
着工床面積	[ 2.8 ]	[ 0.6 ]	( 5.1 )	( 1.9 )	( 5.8 )	( 2.2 )	( 1.2 )	( 0.2 )
	[ 1.0 ]	[ 4.5 ]	( 7.7 )	( 10.0 )	( 13.8 )	( 14.4 )	( 15.6 )	( 14.6 )
建築主が民間	[ 2.9 ]	[ 0.4 ]	( 5.3 )	( 2.7 )	( 5.1 )	( 2.3 )	( 1.7 )	( 0.8 )
	[ 1.1 ]	[ 4.5 ]	( 7.7 )	( 10.4 )	( 13.7 )	( 14.9 )	( 16.2 )	( 14.5 )
工事費予定額平米単価 (万円) (万円)	[ 19.3 ]	[ 19.9 ]	19.9	20.1	20.0	19.8	19.8	20.7
	[ 19.4 ]	[ 20.0 ]						
	[ 0.7 ]	[ 3.3 ]						
	[ 0.9 ]	[ 2.9 ]	3.1	1.4	3.2	1.8	0.2	6.0

- (備考) 1. 国土交通省「建築着工統計」により作成。  
2. 「建築主が民間」とは、建築主別の「会社」、「会社でない団体」、「個人」の合計を、内閣府において季節調整したものである。  
3. 「一戸建て」には長屋建てを含む。「マンション」は建て方が共同住宅のものである。  
4. 「工事費予定額平米単価」は、「居住専用 + 居住産業併用 × 0.7」の工事費予定額、着工床面積により算出した。

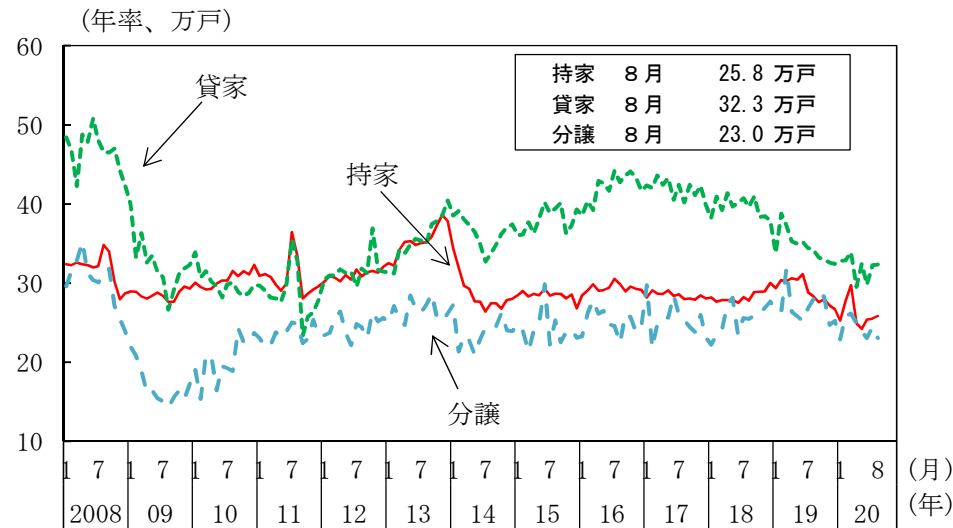
住宅着工戸数（季節調整値）



住宅景況判断指数（受注戸数）



利用関係別住宅着工戸数（季節調整値）



首都圏のマンション総販売戸数（季節調整値）



- (備考) 1. 国土交通省「建築着工統計」、(一社)住宅生産団体連合会「経営者の住宅景況感調査」、(株)不動産経済研究所資料により作成。太線は後方3か月移動平均。  
2. 住宅景況判断指数（受注戸数）は、住宅生産団体連合会の企業会員等18社の経営者を対象に、受注戸数の前年同期比（実績）について「10%程度以上良い」から「10%程度以上悪い」の5段階の評価に応じた評点により加重平均して算出した値（-100～+100）。  
3. 首都圏のマンション総販売戸数は内閣府による季節調整値。